



4月27日に山田魚市場を中心に開催されることになったカキまつり(昨年大沢地区で開催された様子)

りながら、話しを聞いているのであえて窓口は必要ない。牛がいなくなるわけではなく、堆肥センターも状況に応じて活動状況を考えることはあっても無くなることはない。

カキまつりの日程と助成の内容は

問 カキまつりの開催日と場所は。また、事業に対する町の助成があるのか。

産業振興課 20年度のカキまつりは4月27日に山田魚

市場を中心に開催される。オランダ島まつり、秋祭りなどを含めたやまの魅力を発信事業に、町として100万円を助成する。

誘致企業の雇用状況と今後の見通しは

問 誘致企業の数と雇用状況及び今後の見通しはどうなっているか。

産業振興課 現在、町内の誘致企業は11社あり、常勤594人、パート99人、合計693人。施設を拡張増

設予定の企業がある。投資が1億円を超え、企業立地補助金を利用する事業であれば10人以上の雇用が見込まれる。

森林整備事業に町独自の嵩上げは

問 森林整備事業に町独自の嵩上げはあるのか。

産業振興課 20年度は無いが、今後の検討課題である。

防火水槽と消火栓整備の見通しは

問 防火水槽と消火栓の整備計画と今後の見通しは。

消防防災課 第8次発展計画に基づき整備する。20年度は防火水槽を石峠地区に1基整備する。次年度も1基。消火栓は古い物を毎年2基ずつ取り替えていく。

救急車の出動状況と軽症搬送者の数は

問 救急車の出動状況と軽症搬送者の人数は。

消防防災課 19年は、出動640件で搬送は612名。このうち軽症は220名で36%。65歳以上の搬送が62

%であることを考慮すると、住民協力ができている数字であると考える。

消防分団員の報酬は妥当か

問 消防分団員の報酬は管内の市町村と比べどうか。

消防防災課 報酬は市町村条例で定められているが県内の平均と同水準である。

全国学力・学習状況調査結果と課題は

問 全国学力・学習状況調査の結果と課題は。

教育委員会 結果は知識を問う問題が全国平均に近く活用問題が低かった。課題は子供達の表現力、活用能力を引き出す授業を進めることである。

小学校統廃合慎重に行うべきでは

問 小学校の統廃合は、地域の活力の問題にもつながる。慎重に行うべきでは。

教育委員会 児童数の減少から避けて通れない問題である。住民の意見を十分に聞いて慎重に協議していく。

■佐藤 照彦 議員

反対の立場で討論する。第1の理由は、貧困と格差から住民を守る積極的な対策が不十分であること。第2は、人口減、少子化に歯止めをかける対策がとられていないこと。

第3は地場産業の振興を図り町民所得を向上させる予算になっていないこと。そこに携わる職員の姿勢に大きな問題があること。第4は、大事業の年度間調整は当然だが、道路整備など、住民の日常生活に関わる予算も半減していること。

賛成討論

■稲川 勝憲 議員

特に義務的経費の人員費が前年度比1億1000万円の圧縮となったことを評価する。

また継続事業の土地区画整理事業や公共下水道整備事業のほか新規事業として、仮称「山田町産業活性化推進協議会」の立ち上げなど多くの事業が予定されている。これらの諸事業の早期完成を希望する。

「住民に近ければ近いほど望ましい、ニア・イズ・ベター」の考えのもと、町長以下職員の実践をお願いし賛成討論とする。